# ボランティアセンターだより

鴻巣市社会福祉協議会ボランティアセンター　鴻巣市箕田４２１１－１　第２６７号

鴻巣市総合福祉センター内　TEL５９７－２１００　FAX５９７－２１０２

Joy Event はこちらから

Google Play　App Store

イベントコード【A164151】

社協 HP はこちら

**いつでも・どこでも・誰でも**

**――――――――― そして楽しく**

## 夏のボランティア体験プログラム 2026 in 鴻巣
## 今年はたくさんのメニューで熱くなれた！

今回のボランティアセンターだよりでは前号に引き続き、7月から8月の夏休みの期間にかけて、**50のメニュー**を設けて実施しておりました**夏ボラ**より、2つの活動の様子をお届けします！

**【No.4 あつまれ！どうぶつ好き♡動物を守るボランティア活動を知ろう 】**

講師に埼玉県動物指導センター南支部の方をお招きし、動物指導センターの役割や普段のお仕事について知ることができました。また、動物の命についてや、動物を飼うことに対する責任の大きさについても学ぶことができました。

お話しの中であった、動物たちが迷子になったときにも専用のマイクロチップリーダーで飼い主を見つけることができる、擬似マイクロチップの装着、リーダーを用いての識別（→写真）も休憩中に体験することができました。



また、生後一か月程度の子猫を離乳まで育成する、ミルクボランティア活動という、私たちができるボランティア活動もあることを学びました。

**〇参加者の感想〇**

・動物は好きだけど飼っていないので、もし飼うときはしっかり考えてから飼いたいと思った

・動物を飼っているとき、自分に何かあった時には新しい飼い主を見つける必要があると学んだ

**【No.5 あなたならどうする？「災害ボランティア」にチャレンジ！】**

講師に ReVA 復興ボランティアチーム・上尾の方をお招きし、災害や災害ボランティアについて、災害ボランティア団体を立ち上げたきっかけや想いについて知ることができました。また、被災地でのボランティア活動では、「ふだんの暮らし」に近づけることを大切にしているということを学び、被災した木材を使ったバードコールづくり（→写真）も体験しました！



**〇参加者の感想〇**

・災害ボランティアは力仕事だけでなく、いろいろな仕事もあることを知ることができた

・バードコールは被災した家の柱を再利用していると知り、残すことがいいと思った

鴻巣市ボランティアセンターとしても、今年はより多くのメニューを設けることができ、複数のボランティア活動を体験する方も多く、さまざまな感想を聞くことができました。また来年、夏ボラで会いましょう♪

# ☆高齢者施設で喫茶ボランティア！コロナ後から待望の活動再開へ☆

去る10月6日（火）、“鴻巣介護老人保健施設こうのとり”にて、喫茶ボランティアとして訪問するのは、「**ボランティアグループぴかぴか**」の皆さん。

「ボランティアグループぴかぴか」は、 鴻巣介護老人保健施設こうのとりでの**喫茶活動を通じて、15 年以上にわたって**、入所・通所の方との交流を続けてきました。

この日も**デイケア利用者の方々**が、広く設けられた1つのテーブルを囲み、淹れたてのコーヒーなどを飲みながら、**楽しいひと時を過ごされて**いました。

「ボランティアグループぴかぴか」の活動は、コロナによる感染対策によって施設での**活動ができない期間が長く**続いていましたが、この日は、提供された淹れたての美味しいコーヒーなどと共に、**会員の皆さんの笑顔**で、利用者の方々の日常に彩りを添える**特別な時間**を届けてくださっていました。

**【デイケア利用者さんのリクエストに応じてコーヒーなどの飲み物を淹れるみなさん】**





**【ボランティアグループぴかぴか　会員さんの感想】**

以前は入所する利用者の方に喫茶を開いていたが、今回からデイケアの利用者の方になり、**好みの飲み物が出せて良かった。**おしゃべりもでき、**ゆっくり関わることができた。**みんなで活動したいと思っていた。コロナで活動が中断したが、**また活動することができて嬉しい。**

**【施設職員の方の感想】**

コロナでレク活動が制限されてから経過し、施設内のレクリエーション活動の見直しが検討され、アンケートの結果**“お茶会”の希望が利用者様から**出されました。ボランティアさんの受け入れや利用者の皆さんの反応など施設としても試験的なところなので、これからボランティアさんと相談しながら**月1回の定期開催でおこなっていく予定**です。普段は各々がゆったり、穏やかに過ごすことの多い利用者様も、**この“お茶会”が1つの輪に**なり、おしゃべりできる時間になればいいな～と。**いつもと違った利用者の方々の表情が見られました。**

**【ボランティアセンターより】**

ボランティアセンターとしても、この日を願っていたので、再開のご報告をいただいた時はとても嬉しかったです。“ボランティアグループぴかぴか”の会員さんの途切れることのない想いと施設との繋がりがあったからこそと思います。喫茶ボランティア活動再開を祝し、今後も引き続き活動を応援してまいりたいと思います。

**掲載内容やボランティアに関するご相談は、**
**ボランティアセンターまでお気軽にご相談ください。**
**鴻巣市社会福祉協議会（ボランティアセンター）**
**TEL：０４８－５９７－２１００　FAX：０４８－５９７－２１０２**
http://kouosu-syakyo.or.jp